



教育ボランティア通信 No. 51



R5 前期教育ボランティアガイダンスが開催されました！



4月19日にN-11、N-12の教室にて前期教育ボランティアガイダンスが開催されました。今回のガイダンスは3年ぶりに受入先の先生にお越しいただいたこと、また多くの学生が参加してくれたこともあり大盛況でした。1～4年生が一堂に会するイベントはあまりないので、その点でも貴重な場だったのではないのでしょうか。初めて教育ボランティアに参加する学生も多いので、不安や心配をなくし、希望を持ってボランティアに臨めるよう丁寧な説明がなされました。学生の皆さんも集中して意欲的に話を聞いていました。

<教育学部長・教育ボランティア委員長から>

服部学部長からは教育ボランティアを行う上での2つの願いをお聞きしました。①学生本人が教育ボランティア活動を楽しむ ②活動しながらいろいろなことを観察しさまざまな気づきを得る、この2つを通して、自分にとってどういう意味があるのかを感じ、自分自身の成長につなげてほしいとお言葉がありました。

志村教育ボランティア委員長からは、「教員となる前に教育現場に立つ機会は、『教育実習』とこの『教育ボランティア』の2つであるので、とても大切な経験になる。活動内容も活動地域もさまざまなので、ぜひいろいろなところで積極的に主体的にかかわってほしい。ただなんとなく参加するだけではなく、貴重な経験を財産として積み重ねてほしい」という話がありました。



<学生運営委員会委員長から>

田村学生運営委員長からは、「受入先の先生が『教育ボランティアは筋書きのないドラマだ』とおっしゃっていました。ここにいるみなさんにはぜひ教育ボランティアに参加していただき、学校現場にいかねば得られない知識や学びを経験してほしいと思います。」とのあいさつがありました。

他には、地域学習アシスト事業やボランティア活動の概略、留意事項、事務手続きについて説明が行われました。

「教育ボランティアに参加してみたいけど迷っている」「教育現場についても分からないことだらけ」「活動への勇気が出ない」など教育ボランティアの参加を迷っている方、ぜひ後期（10月）にもガイダンスがありますので参加してください。私たち学生運営委員も疑問・質問にお答えします！！！